OLYMPUS

MAUSB-200

USB リードライト メモリアダプタ

スタートガイド

OLYMPUS オリンパスイメージング株式会社 〒163-0914 東京都新宿区西新宿2の3の1 新宿モノリス

VT995203

● ホームページによる情報提供について
製品仕様、パソコンとの接続、OS対応の状況、Q&Aなどの各種情報を当社のホームページでご提供しております。

オリンパスホームページ http://www.olympus.co.jp/

から「お客様サポート」→「デジタルカメラ/プリンタ」へ進み、ご利用ください。

● 電話等でのご相談窓口
オリンパスイメージング株式会社 カスタマーサポートセンター
フリーダイヤル 0120-084215 携帯電話・PHSからは 0426-42-7499
FAX 0426-42-7486
調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。
※営業時間・営業日などの最新情報は、上記ホームページにてお知らせしております。

※本書の記載内容は変更されることがあります。最新情報はホームページにてご確認ください。

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。このUSBリードライトメモリアダプタ**MAUSB-200**（以下**本機**）は、**xD-ピクチャーカード**™（以下**カード**）専用のリードライトメモリアダプタです。カードに記録された大容量データを、USBポートを装備したパソコンへ、簡単かつ高速に転送することができます。

●ご使用の前に、この「スタートガイド」をよくお読みください。

● 詳細については、webページに収録されている取扱説明書（PDFファイル）をご覧いただくか、カスタマーサポートセンターにお問合せください。

MAUSB-200 取扱説明書 http://www.olympus.co.jp/jp/support/cs/DI/Manual/di_man_op.html#mausb200

●本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気付きの点がございましたらカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

●本機の不適当な使用による、万一の損害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

◆電波障害自主規制について◆

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。
飛行機内では、離発着時のご使用をお避けください。
この装置を接続する際、市販のUSB延長ケーブルを使用されると、VCCI基準の限界値を超えることが考えられます。その場合はこの装置をパソコンのUSBポートに直接接続してご使用ください。

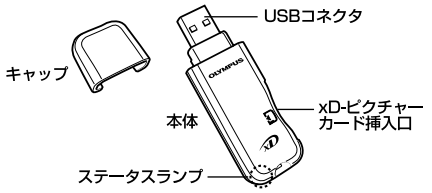
◆商標について◆

● Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
● Apple, Mac, Macintosh, Mac OSはApple Computer, Inc.の商標です。
● xD-Picture Card™ およびその他の社名、商品名称などは、日本およびその他の国における各社の登録商標です。

付属品を確認しましょう

本機にはMAUSB-200スタートガイドが付属しております。万一、不足しているものがありましたら、お買い上げの販売店までご相談ください。

各部の名称



導入する前に

◆動作環境◆

本機をお使いになる前に、ご使用のパソコンが以下の条件を満たしているかご確認ください。

●対応パソコン
- USBインターフェース（USB Ver.2.0 または Ver.1.1準拠）を標準搭載していること。

●対応OS
- Windows 98/98SE/Me/2000 Professional (以下Windows 2000)/XPのプレインストール版
- Mac OS 9.0～9.2.2/X(V10.1.2以降)のプレインストール版 Mac OS Xでは一部制限があります。オリンパスホームページをご参照ください。
- Windows3.1/95から98/Me、95/NT4.0/NT3.51から2000へのアップグレード環境では動作しないことがあります。その場合は、OSの新規インストールを行ってご使用ください。
- Windows 98/98SEでは、webページからダウンロードいただけるデバイスドライバのインストールが必要です。

MAUSB-200 デバイスドライバ
http://www.olympus.co.jp/jp/support/cs/DI/SoftDL/mausb200/mausb200.html

◆使用可能なカード◆

xD-ピクチャーカード:
16MB/32MB/64MB/128MB/256MB/512MB/1GBの3.3V製品

◆ご注意◆

●本機は、パソコン側のUSBポートの周りに十分な取り付けスペースがあることをご確認のうえご使用ください。無理に取り付けた場合、本機やUSBポートを破損する恐れがあります。

●ご使用のパソコンのハードウェア、デバイスドライバ、アプリケーションなどの環境条件によっては、本機が正常に動作しない場合があります。

●USBハブ、キーボード、ディスプレイのUSBポートに接続すると使用できないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接接続してください。

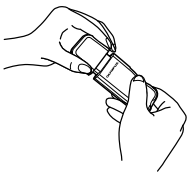
●**ステータスランプの点滅中に、カードを引き出したり、本機を引き抜いたりした場合、**カード内のデータが破壊され、カードが使用できなくなることがあります。

●パソコンの省電力機能には対応しておりません。ご使用の前にパソコンの省電力機能を無効にしてください。

●本機を同時に2台以上接続してのご使用はできません。

●本機にストラップを取り付けてご使用になる場合は、ふり回したりぶつけたりしないでください。

●キャップを取り付ける場合は、キャップの表と本体の表を合わせて差し込んでください。



安全上のご注意〈必ずお読みください〉

本機を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害と財産の損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を示しています。

本文中の記号の説明

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。また、物質的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

行為を指示する絵表示		行為を禁止する絵表示	
強制	電源プラグをコンセントから抜け	禁止	分解禁止

⚠ 警告

乳幼児の手の届くところに置かない。誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

本機を分解したり、改造しない。感電や火災、故障、事故の原因となります。

内部に液体をこぼしたり、金属や燃えやすい物を入れない。火災や感電、故障、事故の原因となります。

xD-ピクチャーカード挿入口にカード以外のものを挿入しない。カード以外のものを挿入すると、故障や火災の原因となります。

万一、異常な音がするとき、煙が出るとき、異物が中に入ったときは接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはお近くの弊社サービスステーションまでご連絡ください。

お手入れの前には、パソコン本体からUSBコネクタを抜く。本機のUSBコネクタがパソコン本体に接続されているときにお手入れすると、感電の原因となります。

⚠ 注意

■ 使用場所、保管場所について

極端に暑いところや寒いところでの使用や保管は避ける。

ごみ、ほこりの多いところ、直射日光の当たるところでの使用や保管は避ける。

振動の激しいところ、不安定なところでの使用や保管は避ける。故障の原因となります。

強い磁気の発生するもの（モータ、トランス、テレビ、スピーカ、磁石など）のそばに近づけない。誤作動の原因となります。

密閉されたところでの使用は避ける。

■ 輸送時のご注意

輸送時にはカードが抜かれていることを必ず確認する。

輸送時には、xD-ピクチャーカード挿入口から内部へ、異物が入らないように梱包する。

本機は精密機器ですので、振動や衝撃を加えないでください。

■ 本体のお手入れ

本体にはシンナー、ベンジンおよび殺虫剤など揮発性のものをかけない。変質したり、塗装のはがれる原因となります。

本体は、柔らかい布などで拭く。汚れがひどいときは、水で薄めた少量の中性洗剤を柔らかい布などにつけて拭き、あとでから拭きしてください。

■ カードの取扱上のご注意

ご使用になるカードは、必ずデジタルカメラ側で、定期的にフォーマットする。カメラ側でのフォーマット操作については、カメラの取扱説明書をお読みください。

お使いのカメラ以外でフォーマットされたカードが、カメラ側で認識されない場合には、**お使いのカメラで再度フォーマットしてください。**（フォーマット形式がDOS以外となるカメラでフォーマットされたカードは、本機では認識できません。）

カードは接触部がむき出しになっているため、取り扱いには十分に注意する。

■ USBコネクタの取扱上のご注意

USBコネクタの端子に直接手を触れない。本機やパソコンの故障の原因となることがあります。

本機をパソコンのUSBポートから取り外すときは、本体を指でしっかりと保持しながら抜く。

■ その他のご注意

本書「導入する前に」の「◆ご注意◆」をよくお読みください。

カードをフォーマットする際のご注意

- カードを再度フォーマットする場合は、カード内に必要なデータがないことを、必ず事前に確認する。**フォーマットを行なった場合、元のデータは使えなくなります。**
- **ご使用になるカードは、デジタルカメラ側で定期的にフォーマットする。**パソコン側から本機内のカードのフォーマットを行った場合、デジタルカメラで認識されないことがあります。

仕様

対応メディア	xD-ピクチャーカード 3.3V 16/32/64/128/256/512 MB/1GB
インターフェース	USB Ver.2.0 または Ver.1.1
動作電圧	5V±10%（USBポートより供給）
消費電流	最大0.5A
動作温湿度範囲	温度0℃～40℃ 湿度20%～80%（ただし結露しないこと）
保存温度範囲	−20℃～60℃
外形寸法 （縦x横x厚さ）	71.0mm x 25.0mm x 10.1mm （キャップおよび突起部は含みません）
重量	本体 約13g キャップ 約2g

対応パソコン	USBインターフェース（USB Ver.2.0 または Ver.1.1準拠）を標準搭載したパソコン
対応OS	パソコンにプレインストールされた次のOS ・Windows 98＊・Windows 98SE＊・Windows Me ・Windows 2000 Professional・Windows XP ・Mac OS 9.0～9.2.2・Mac OS X (v10.1.2以降)

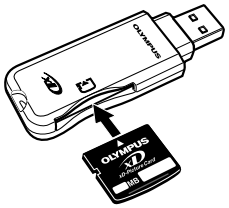
＊Windows 98/98SEでは、デバイスドライバのインストールが必要です。

- 仕様は予告なく変更する場合があります。
- 最新の情報はオリンパスホームページ（http://www.olympus.co.jp/）をご覧ください。

簡単な操作方法（Windows版/Macintosh版）

① カードを入れます

カードの接触面（金色）を下に向けて、カードをxD-ピクチャーカード挿入口に水平に奥までしっかり挿入します。



② パソコンと接続します

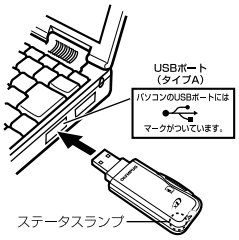
パソコンのUSBポートと本機のUSBコネクタを接続します（パソコンを使用中でも接続することができます）。ステータスランプが点灯します（カードが入っていないときは点灯しません）。

Windows の場合

本機がパソコンに認識されると［マイコンピュータ］に［リムーバブルディスク］アイコンが追加されます。

Macintosh の場合

カードが正しく挿入され本機がパソコンに認識されると、デスクトップ上にカードのアイコンが表示されます。



ステータスランプについて

点灯	：本機がパソコンに接続され、使用可能な状態。
点滅	：カードにアクセス（読み書き）しているとき。
消灯	：カードが入っていないとき、または「③カードを取り出す」操作*、「④パソコンから取り外す」操作*をしたとき。

*Mac OS のバージョンによっては、カードのアイコンをゴミ箱へドラッグ＆ドロップしたときに消灯することもあります。

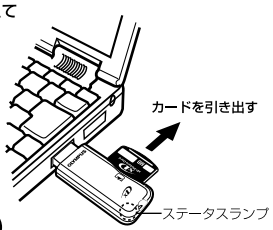
点灯後に消灯 ：カードが正しく認識されていないとき。

③ カードを取り出します

【ご注意】カードの取り出しを行う際は必ず下記手順に従って操作を行ってください。下記手順以外の方法で取り出しを行った場合、カード内のデータを損なうことがあります。

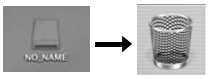
Windows の場合

1. デスクトップ上の［マイコンピュータ］を**ダブルクリック**します。
2. カードの［リムーバブルディスク］アイコンを**右クリック**し、表示されるメニューから［取り出し］を選択します。
   - ここではカードの排出は行われません。
   - Windows 2000/XP上でカードを取り出す場合は、必ず「Administrator」またはadministratorの権限を持つユーザ名でログオンしてください。そうでない場合は、カードの［取り出し］を行えません。
3. ステータスランプが**消えている**ことを確認したら、カードを矢印方向に手で引き出します。



Macintosh の場合

カードのアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。ステータスランプが**点滅していない**ことを確認したら、カードを矢印方向に手で引き出します。



④ パソコンから取り外します

- 本機の取り外しは、パソコンの電源が入ったままで行うことができます。（電源のOFF、再起動、スリープ状態にする必要はありません。）
- カード内のデータを表示するソフトウェア（画像表示ソフトなど）が起動している場合は終了してください。起動したままの状態では、取り外し操作を行うことができません。

Windows の場合

カードが挿入されている場合は、「③カードを取り出します」の手順1、2の操作を行ってください。

【Windows 98/98SE】

ステータスランプが**消えている**ことを確認したら、本機をパソコンのUSBポートから引き抜きます。

【Windows Me/2000/XP】

1. タスクバーにある［ハードウェアの安全な取り外し］アイコンを左クリックします。
   - ［ハードウェアの安全な取り外し］は、お使いの環境によって表記が異なる場合があります。
2. タスクバー上部に［USB大容量記憶装置デバイス-ドライブ（X:）を安全に取り外します］が表示されます。表示ウィンドウをクリックします。
   - ドライブ記号(X:)はお使いのパソコンによって異なります。
3. ステータスランプが**消えている**ことを確認し、［OK］をクリックします。
   - Windows XPはバルーンヘルプ上に表示されます。
4. 本機をパソコンのUSBポートから引き抜きます。

Macintosh の場合

1. カードのアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。
2. ステータスランプが**点滅していない**ことを確認します。
3. 本機をパソコンのUSBポートから引き抜きます。

⑤ ファイルのコピー

ファイルのコピーはフロッピーディスクなどにデータをコピーするときと同じです。コピー元のデータのアイコンをドラッグして、コピー先のディスク上でドロップしてください（ドラッグ＆ドロップ）。

Windows の場合

1. ダブルクリック

［マイコンピュータ］をダブルクリックし、カードの［リムーバブルディスク］アイコンをダブルクリック

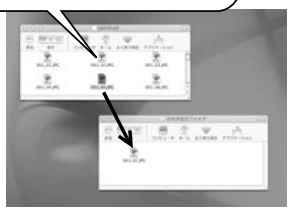
2. 必要なファイルをハードディスクなどにドラッグ＆ドロップ

Macintosh の場合

1. ダブルクリック

カードアイコンをダブルクリック

2. 必要なファイルをハードディスクなどにドラッグ＆ドロップ



●ドラッグ＆ドロップとは
マウスボタンを押したままマウスを移動させ（ドラッグ）、コピー先でマウスボタンを離す（ドロップ）ことをいいます。

カードを出し入れする際のご注意（Windows版/Macintosh版）

- **ステータスランプの点滅中は、カードを引き出したり、本機をパソコンから引き抜くことは絶対にしない。**カード内のデータやカードを破壊したり、パソコンが停止する恐れがあります。
- カードを取り出すときは、本書の手順に従う。本書の手順以外の方法で取り出しを行った場合、カード内のデータを損なうことがあります。
- カードを取り出す前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（エクスプローラ、画像表示ソフトなど）が起動している場合は、終了する。
- 本機をパソコンのUSBポートに直接差し込んだ状態でカードの出し入れを行う場合には、パソコンのUSBポートや本機に無理な力をかけない。
- カードを挿入するときは、カードの向きに注意する。
- カードはxD-ピクチャーカード挿入口に水平になるように正しく挿入する。誤った角度で無理に押し込んだ場合、本機やカードを破損する恐れがあります。

トラブルシューティング

	現　象	原　因	対　策
Windows	［マイコンピュータ］に［リムーバブルディスク］アイコンが表示されない。［デバイスマネージャ］に［!］や［?］マークが表示される。	本機のUSBコネクタがパソコンに正しく接続されていない。	USBコネクタをしっかりと奥まで差し込み、確実に接続してください。
		USBコントローラが無効に設定されている。（Windows Me/2000·XPの場合）	［スタート］→［設定］(Windows Me/2000のみ)→［コントロールパネル］クリック→［システム］ダブルクリック→［ハードウェア］クリック→［デバイスマネージャ］クリックで［USBコントローラ］に表示されるコントローラの設定を変更してください。（コントローラ名に［×］が表示されていますので、右クリックして表示されるメニューから設定を［有効］にしてください。）
		BIOSの設定でUSBポートが使用不可に設定されている。	BIOSの設定でUSBポートを"Enable"にしてください。設定時はお使いのパソコンの取扱説明書を参照し、慎重に行なってください。
	カードを認識しない。［ドライブにディスクを挿入してください。］と表示される。	カードが正しく挿入されていない。	カードの向き（表裏·上下）を確認し、ゆっくりと確実に挿入してください。
Macintosh	カードを挿入してもアイコンが表示されない。	カードが正しく挿入されていない。	カードの向き（表裏·上下）を確認し、ゆっくりと確実に挿入してください。
		［FileExchange］がインストールされていない。(Mac OS 9の場合)	DOS/Windowsフォーマットのカードをご使用いただくには、MacOS付属の［FileExchange］が必要です。Appleメニューから［コントロールパネル］を選択し、［FileExchange］がインストールされているかを確認してください。［FileExchange］に関する詳細は、Mac OSヘルプを参照してください。
共通	ステータスランプが点灯しない。	本機がパソコンのUSBポートに正しく接続されていない。	本機の向き（表裏·上下）を確認し、パソコンのUSBポートにゆっくりと確実に差し込んでください。
		USBポートに十分な電流が確保されていない。	USBハブをご使用の場合は、パソコン本体のUSBポートに接続してください。
		カードが正しく挿入されていない。	カードの向き（表裏·上下）を確認し、ゆっくりと確実に挿入してください。
	ステータスランプが点灯後に消灯する。	カードが正しく認識されていない。	本機をパソコンから取り外し、本機からカードを引き出し、カードの接触面（金色）を乾いた布で拭いた後、再度挿入してください。それでも認識されない場合は、カードが破損している可能性があります。
	カードからの読み出しはできるが、カードに書き込みができない。	カードに異常が発生している。	カード内のデータを別の媒体に保存し、新しいカードを使用してください。

© 2002 - 2005 OLYMPUS IMAGING CORP. All rights reserved. 無断転載禁止